

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)豊中市北緑丘一丁目計画 新	階数	地上12F、地下1F
建設地	大阪府豊中市北緑丘1丁目	構造	RC造
用途地域	第1種中高層、第1種住居	平均居住人員	1,168 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年12月 予定	評価の実施日	2020年11月10日
敷地面積	17,909 m ²	作成者	平位宣明
建築面積	7,488 m ²	確認日	2020年11月25日
延床面積	45,090 m ²	確認者	古川俊一郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.0</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>30% ★★★★★ 60% ★★★★★ 80% ★★★★★ 100% ★★★★★ 100%超: ★★★★★</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Q のスコア = 2.9</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア = 2.6</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア = 3.0</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>Q3のスコア = 3.1</p>
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LR のスコア = 3.2</p>		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア = 3.7</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア = 2.6</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア = 3.1</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>大阪府豊中市に計画される福祉施設の計画である。中庭・屋上、敷地周辺に緑化を施すことで、施設利用者のみならず周辺住民にとっても心地の良い環境を創造している。</p>	<p>その他</p> <p>特になし。</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>個室にはカーテンの設置や応替りとなるバルコニーを設け、グレアの低減を図っている。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>耐用年数の長い配管材料を採用し建物の維持管理に配慮している。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>外構緑化に積極的に取り組んでいる。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>高効率な設備システムを導入し、省エネルギーに配慮している。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>躯体と仕上げ材が容易に分別可能な設計を行っている。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LCCO₂削減に配慮している。</p>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R2-0107

Osakafu・新築・既存 2018V1.0

【建物概要】		建物名称	(仮称)豊中市北緑丘一丁目計画 新築工事					
		建設地	大阪府豊中市北緑丘1丁目					
		用途/区分	病院					
【評価結果】		CASBEE 総合評価					B+	
①	CO2削減					4		
②	みどり・ヒート アイランド対策					3		
③	建物の断熱性					5		
④	エネルギー削減					4		
⑤	自然エネルギー直接利用					—		
		再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
			太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						報告しない		
【評価項目】								
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.7	4	
② みどり・ヒートアイランド対策								
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				3.0	3	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価				4.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価				3.0		
③ 建物外皮の熱負荷抑制		CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				5.0	5	
④ 設備システムの高効率化		CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				3.6	4	
⑤ 自然エネルギー利用		CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	—	
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
その他								
		技術の名称			考慮事項			
先進的技術の導入								
特に配慮した事項		無し						